

5人の思いにバトン

布勢TC鳥取 日本一小学生陸上女子400リレー



金メダルは日本一の水素亮さん(5年)の準決勝記録を伸ばしてチームワークの証し5選手。昨秋から家で勝ち抜いた。1走岸本県で行われた全国小学習字を張り付け、目標さんが好発進。3位で生陸上の女子400mを意識した。つなり、2走のエースリレーで鳥取市のアラブチーム布勢TCがバトンパスで失格を経て優勝。5人の思いを一験。速く確実につなぐを死守し、アンカール尾本のバトンにつなぎ、ため、週2回の練習で、崎さんが逃げ切った。鳥取県勢24年以来の快挙を受け渡しを重視的に磨いてきた。

メンバーは岸本百桃さん、吉田明香里さん、月の星予選では2位に走りができた、吉崎星さん、大田絵愁さん(以上6年)、清水さん(5年)。大会でも予選、決勝に花を添える52秒10の学童山陰新記録

その成果が出て、6人に4人は「納得できる」といってきました。佐々木義和監督は「やればできる」とを証明してくれた。他の選手にも刺激になる「いたたえた」。にバトンパスとともに日本一のチームワークを磨いてきた5人。6年生4人は中学校で別々になるが「夢は五輪選手」と口をそろえ、次の目標に目を輝かせる。

(三野陽一)

優女子400mリレーで優勝した布勢TCの左から吉田さん、清水さん、大田さん。

今立辺ノに施まか守